

# 平成24年第1回定例会総括質疑

平成24年3月2日

(4枚のうち1枚目)

順位	発言者	発言時間	質疑事項	質疑の要旨	質疑の相手	長から委任を受けた説明者
1	岩元 克頼議員	30分	1 議案第2号 平成23年度伊佐市一般会計補正予算(第5号)	(1) 企画調整費 ア 新幹線対策助成事業 予算の執行状況並びに事業効果を示せ。  イ 市内公共交通確保維持事業につき、各地域ののりあいタクシーの利用状況と今後の対策を示せ。  (2) 商工振興費 市街地活性化事業の予算の執行状況と今後の同事業に対する対策を示せ。	市長	

# 平成24年第1回定例会総括質疑

平成24年3月2日

(4枚のうち2枚目)

順位	発言者	発言時間	質疑事項	質疑の要旨	質疑の相手	長から委任を受けた説明者
2	鶴田 公紀議員	20分	1 議案第2号 平成23年度伊佐市一般会計補正予算(第5号)	各費目の減額の理由について説明を求める。  (1) 款2 総務費 項1 総務管理費 目5 財産管理費 節15 工事請負費 建築工事 $\Delta 13,668$ 千円  (2) 款2 総務費 項1 総務管理費 目9 企画調整費 節19 負担金補助及び交付金 ア 市内公共交通確保維持事業 $\Delta 2,314$ 千円 イ 自治会振興(事務交付金) $\Delta 1,331$ 千円 ウ 自治会振興(特別交付金) $\Delta 2,640$ 千円  (3) 款3 民生費 項1 社会福祉費 目4 障害者自立支援費 節20 扶助費 障害者施設入所 $\Delta 76,127$ 千円  (4) 款3 民生費 項2 老人福祉費 目2 老人措置費 節20 扶助費 老人措置費 $\Delta 30,000$ 千円  (5) 款3 民生費 項3 児童福祉費 目2 子育て援助費 節20 扶助費 子ども手当 $\Delta 69,860$ 千円  (6) 款4 衛生費 項2 清掃費 目1 清掃総務費 節19 負担金補助及び交付金 合併処理浄化槽設置整備事業 $\Delta 17,460$ 千円  (7) 款6 農林水産業費 項1 農業費 目3 農業振興費 節19 負担金補助及び交付金 野菜価格安定対策事業 $\Delta 3,888$ 千円  (8) 款6 農林水産業費 項1 農業費 目4 畜産業費 節19 負担金補助及び交付金 鹿児島県地域振興公社補助金 $\Delta 19,900$ 千円	市長	

# 平成24年第1回定例会総括質疑

平成24年3月2日

(4枚のうち3枚目)

順位	発言者	発言時間	質疑事項	質疑の要旨	質疑の相手	長から委任を受けた説明者
				<p>(9) 款6 農林水産業費 項3 水産業費 目1 水産業振興費 節19 負担金補助及び交付金 外来魚被害緊急対策事業 △355 千円</p> <p>(10) 款7 商工費 項1 商工費 目2 商工振興費 節19 負担金補助及び交付金 市街地商店街活性化事業 △8,000 千円</p> <p>(11) 款10 教育費 項3 中学校費 目3 学校施設整備費 節15 工事請負費 建築工事 △7,650 千円</p> <p>(12) 款11 災害復旧費 項2 公共土木施設災害復旧費 目1 土木災害復旧費 節15 工事請負費 災害復旧工事 △145,000 千円</p>		

# 平成24年第1回定例会総括質疑

平成24年3月2日

(4枚のうち4枚目)

順位	発言者	発言時間	質疑事項	質疑の要旨	質疑の相手	長から委任を受けた説明者
3	森山 善友議員	20分	1 議案第2号 平成23年度伊佐市一般会計補正予算(第5号)	(1) 歳入 款1市税 項2固定資産税 目1固定資産税 節1 現年課税分 850万円の減額について  (2) 歳出 款6農林水産事業費 項1農業費 目4畜産業費 節19負担金補助及び交付金 鹿児島県地域振興公社補助金の減額1,990万円と 優良種雌牛保留導入事業の減額660万円について	市長	

# 平成24年第1回定例会総括質疑（施政方針及び付託議案）

平成24年3月2日

(11枚のうち1枚目)

順位	発言者	発言時間	質疑事項	質疑の要旨	質疑の相手	長から委任を受けた説明者
1	緒方 重則議員	20分	<p>1 議案第19号 伊佐市中小企業防災対策促進条例の制定について</p> <p>2 議案第10号 平成24年度伊佐市一般会計予算</p>	<p>(1) 地域経済及び雇用機会の安定・維持につながるか。</p> <p>(1) 款2 総務費 項1 総務管理費 目11 開発振興費 節19 負担金補助及び交付金 新たな出会い応援サポート事業 80万円について</p>	市長	

## 平成24年第1回定例会総括質疑（施政方針及び付託議案）

平成24年3月2日

（11枚のうち2枚目）

順位	発 言 者	発 言 時 間	質 疑 事 項	質 疑 の 要 旨	質疑の相手	長から委任を受けた説明者
2	森山 善友議員	20分	1 議案第10号 平成24年度伊佐市一般会計予算	<p>(1) 款1市税 項2固定資産税 目1固定資産税の対前年比、7,043万6千円の減額処置について</p> <p>(2) 款6農林水産業費 項1農業費 目※畜産業費 節19負担金補助及び交付金のうち、優良種雌牛保留導入事業2,040万円について</p>	市 長	

# 平成24年第1回定例会総括質疑（施政方針及び付託議案）

平成24年3月2日

(11枚のうち3枚目)

順位	発言者	発言時間	質疑事項	質疑の要旨	質疑の相手	長から委任を受けた説明者
3	松元正議員	30分	1 平成24年度 施政方針について	<p>(1) 政策③「自然と調和した快適な生活空間づくり」について</p> <p>ア 悪臭について イ 山林、竹林の伐採について ウ 不法投棄について エ 冠水対策について</p> <p>(2) 政策④「ともに支えあう明るく元気な人づくり」について</p> <p>ア「健康づくり」について イ「特定健診」について ウ「がん検診」について エ「子育て支援」について</p> <p>(3) 政策⑤「地域と学び未来に生かす人づくり」について</p> <p>ア 学校施設の老朽化について</p>	市長	

# 平成24年第1回定例会総括質疑（施政方針及び付託議案）

平成24年3月2日

（11枚のうち4枚目）

順位	発言者	発言時間	質疑事項	質疑の要旨	質疑の相手	長から委任を受けた説明者
4	鶴田 公紀議員	40分	1 議案第10号 平成24年度伊佐市一般会計予算	<p>(1) 款2総務費 項1総務管理費 目1一般管理費 節9旅費</p> <p>厚生労働省派遣職員帰省旅費及び南三陸町派遣職員旅費の普通旅費と厚生労働省派遣職員旅費の研修旅費の内訳、並びに南三陸町派遣用車両について、当初予算の概要では職員2人派遣旅費及び車両購入等500万円と当初予算説明参考資料では、車両借上料15万円、厚生労働省派遣職員住宅借上料112万8千円とあるが、具体的な人数や内訳について詳細な説明を求める。</p> <p>(2) 厚生労働省及び南三陸町の派遣に伴う選考基準は何か。 又、健康管理問題の対応は。</p> <p>(3) 款6農林水産費 項3水産業費 目1水産業振興費 節19負担金補助及び交付金</p> <p>外来魚被害緊急対策事業の20万円は、漁業組合からの補助金申請によるものなのか。</p>	市長	



# 平成24年第1回定例会総括質疑（施政方針及び付託議案）

平成24年3月2日

(11枚のうち5枚目)

順位	発言者	発言時間	質疑事項	質疑の要旨	質疑の相手	長から委任を受けた説明者
5	畑中 香子議員	30分	1 議案第29号 伊佐市立学校設置 条例の一部を改正 する条例の制定に ついて	(1) 中学校再編成を行った場合の財政負担について  ア 大口中学校校舎を増築するための費用はどのくらいかかるのか。  イ スクールバス6台を登校時1便と下校時に2便。また、春休み夏休み冬休みの部活動のために運行させると、1年間にかかる費用は。  ウ 制服、体操服、部活動のユニフォームなどを買い替えるために、助成を行う場合の費用は。	教 育 長	

# 平成24年第1回定例会総括質疑（施政方針及び付託議案）

平成24年3月2日

（11枚のうち6枚目）

順位	発言者	発言時間	質疑事項	質疑の要旨	質疑の相手	長から委任を受けた説明者
6	今吉 光一議員	40分	<p>1 議案第20号 伊佐市木造住宅整備促進支援基金条例の制定について</p> <p>2 議案第10号 平成24年度伊佐市一般会計予算</p>	<p>(1) 第4条の基金の運用から生ずる収益とはどのようなものか。</p> <p>(2) 第6条の市長が認める事業に要する経費の財源に充てるとあるが、具体的には。</p> <p>商工振興費 木造住宅整備促進事業</p> <p>(1) 交付要件の概要として対象経費の10/100とは。具体的な説明を。</p> <p>(2) 1件の住宅を建設するためには木材のほか電気・水道・建具・瓦等も必要となるが、これらとの整合性は。</p> <p>(3) 上水道が整備されていない地域は、新たにボーリング工事が必要となる。少子高齢化する中で、特に周辺部の住宅建設が厳しい状況であるが、支援の上乗せをする考えはないか。</p>	市長	

# 平成24年第1回定例会総括質疑（施政方針及び付託議案）

平成24年3月2日

(11枚のうち7枚目)

順位	発言者	発言時間	質疑事項	質疑の要旨	質疑の相手	長から委任を受けた説明者
7	古城 恵人議員	40分	<p>1 議案第10号 平成24年度伊佐市 一般会計予算</p> <p>2 議案第29号 伊佐市立学校設置 条例の一部を改正 する条例の制定に ついて</p>	<p>(1) (歳入歳出予算) 第1条 歳入歳出 それぞれ 14,720,000 千円となっているが、 ①市税 ②地方交付税 ③繰越金の留保財源はどの程度見込まれているのか。</p> <p>(2) (地方債) 第2条 地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を示す「第3表 地方債」8頁には証書借り入れ、又は証券発行とあるが、伊佐市も国債同様の証券発行をするのか。また、このなかで、予定されている一番高い利率の見込みは何%か。</p> <p>(3) (一時借入金) 第3条では、一時借入金の最高額は、1,500,000 千円と定めているが、この時期をいつ頃と考えているのか。また、その利子を130頁で300万円とみた根拠を示されたい。</p> <p>(4) 款6農林水産業費 項1農業費 目3農業振興費 節19負担金補助及び交付金 伊佐米輸出促進補助金 150万円とあるが、その具体的取り組みと、伊佐市米輸出の展望について説明されたい。</p>	<p>市長</p> <p>教育委員長 市長</p>	

## 平成24年第1回定例会総括質疑（施政方針及び付託議案）

平成24年3月2日

（11枚のうち8枚目）

順位	発言者	発言時間	質疑事項	質疑の要旨	質疑の相手	長から委任を受けた説明者
8	前田 和文議員	30分	1 議案第28号 伊佐市消防団員の定数、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	<p>(1) 分団長以下の報酬額は、合併時の合意事項及び幹部会議等における合意・確認事項との整合性は確保されているのか。</p> <p>(2) 第11分団～17分団の報酬額は、10分団以下の報酬額や近隣市町村・県下類似団体の、それと比較して著しい差額が認められるが、是正計画を明確に示せ。</p> <p>(3) 平成24年度に一部是正するとすれば予算案をどのように説明するのか。</p> <p>(4) 近い将来的（8年程度先）の、社会情勢・人口規模・財政状況を勘案した時、団員数及び概算予算額は、どの程度が適切と考えているか。</p>	市長	

# 平成24年第1回定例会総括質疑（施政方針及び付託議案）

平成24年3月2日

(11枚のうち9枚目)

順位	発言者	発言時間	質疑事項	質疑の要旨	質疑の相手	長から委任を受けた説明者
9	岩元 克頼議員	30分	1 平成24年度 伊佐市一般会計予算	<p>(1) 農業振興費 伊佐米の販路拡大について、以下の点につき示せ。</p> <p>ア 平成23年度における販路拡大先進事例調査で得られた成果。                      イ 平成23年度の伊佐米販路拡大活動はどのように展開されたか。                      ウ 促販活動によって得られた契約実績(販売価格、数量、契約件数)と伊佐米流通の経路(生産者から消費者に届くまでの)                      エ JA北さつま興農産業、神菌商店が参画されたが、各社の現在の取り組みはどのようなものか。                      オ 平成24年度の国内、県内での販路拡大でいかほどの目標を立てて取り組むか。また宣伝活動の内容はどのようなものか。</p> <p>(2) 輸出米補助金について</p> <p>ア 生産者から消費者に届くまでの流通経路。                      イ 100円/kgのタイ米との競争をなぜ考えたか。                      ウ 250円/kgの補助金は誰に渡すのか。                      エ 現在考えられている輸出先のマカオで、流通している米の産地はタイのほかはどこか。                      オ 現地の外米には、インディカ米やジャポニカ米などがあると思うが、どのようになっているか。                      カ 現地で流通している日本産米があるか。                      キ 輸出業者はどのような企業か。                      ク 伊佐米をこのような形で輸出した場合、伊佐市の生産者はどのような利益があるか。</p>	市長	

# 平成24年第1回定例会総括質疑（施政方針及び付託議案）

平成24年3月2日

（11枚のうち10枚目）

順位	発言者	発言時間	質疑事項	質疑の要旨	質疑の相手	長から委任を受けた説明者
				<p>(3) ブランドについて</p> <p>ア 伊佐の農産物で地域ブランドの指定を受けているものは何か。 イ 産地指定基準はどうなっているか。</p> <p>(4) 野菜価格安定対策事業の次の点について示せ。</p> <p>ア 最近の基金発動状況 イ 各市場における価格 ウ 基金の現況</p> <p>(5) 金山ネギ、カボチャ、ゴボウの現況（生産者戸数、作付面積、生産量（ton）、農業算出額、生産農業所得、それぞれの抱える課題）および今後の目標（生産者戸数、面積、生産量（ton）、農業産出額、生産農業所得、目標達成年度）について、それぞれ示せ。</p> <p>(6) 最近トマトやメロンがずい分減少しているが、生産者や作付面積、生産量など示せ。また、これら園芸作物に対する市の見解を示せ。</p> <p>(7) カボチャ推進の1/3補助の用途を示せ。</p> <p>(8) 新規ゴボウ拡大の次の点について示せ。</p> <p>ア 資材の種類、数量 イ 機械を購入した場合の所有者や利用の方法。</p>	市長	

# 平成24年第1回定例会総括質疑（施政方針及び付託議案）

平成24年3月2日

（11枚のうち11枚目）

順位	発言者	発言時間	質疑事項	質疑の要旨	質疑の相手	長から委任を受けた説明者
				<p>(9) 新規就農対策の以下の点について示せ。</p> <p>ア 青年就農給付金「経営開始型」の2人は、どんな分野に就農するのるか。年齢、出身、当面の経営規模など。</p> <p>イ 市単独就農促進事業5人を受入れる法人、農家はどこか。どういう分野での就農を目指すか。</p> <p>ウ 国の制度で「準備型」の就農給付金を利用しなかったのはどういう理由か。</p> <p>エ 現在の伊佐市の農家年齢構成はどうなっているか。20代、30代、40代、50代、60代、70代、80代以上をそれぞれ示せ。</p> <p>オ 人・農地プランはどのような内容か。</p> <p>(10) 伊佐市農業再生協議会について、どのような役割を果たしていくのか。会議の構成はどうなっているか。それぞれ示せ。</p> <p>(11) TPPへの参加が現実に実行された場合、伊佐農業の経営のあり方はどのようなものになりたいと考えるか、見解を示せ。</p>	市長	
			2 議案第20号 伊佐市木造住宅整備促進支援基金条例の制定について	<p>次の諸点についての見解を求めたい。</p> <p>(1) 他団体における事例</p> <p>(2) 1年間の経済波及効果</p> <p>(3) 市税収入に与える影響</p>	市長 農業委員会 会長	